

「ふ」だんの「く」らしを「し」あわせに。

福祉くるべ



ひとりでも、
大丈夫。

2023
08
August

特集「その後 - 世界を見てきた若者たちの今・後編 -」

令和4年度の決算内訳のご報告

小物づくり教室

活動レポート

【編集・発行】 社会福祉法人黒部市社会福祉協議会 令和5年8月1日発行

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。来館時にはマスクの着用、検温、手指消毒を推奨しています。

2023
8

介護予防のための

元気はつらつ体操教室

黒部市福祉センター
TEL.(0765)54-1082

★新規参加者随時受付中

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1 自力整体	2 自力整体	3	4 体操	5
6	7	8 脳トレ	9 健康体操A	10 熱中症・脱水について	11 山の日	12
13	14	15	16 健康体操B	17 自力整体	18 自力整体	19
20	21	22 体操	23 体操	24 ロコケン	25 ロコケン	26
27	28	29 ロコケン	30 ロコケン	31 体操	9/1 健康体操B	2

※ロコケンは事前予約制となります。(8月1日より予約受付)

体操

樋口 瞬 先生

健康体操A

牧野 和子 先生

健康体操B

炭田 亮子 先生

体操

藤田 英子 先生

自力整体

稲田 清美 先生

脳トレ

くるべ 脳トレクラブ

ロコケン ※要予約

(医)五省会

熱中症・脱水について

サエラ薬局

は休館日

時間/10:00~11:00

対象/65歳以上の方

参加費/300円(入館料のみ)

健康の



高齢者が 特に気をつけること

1. 転倒による骨折

もし、転倒したら「アッ!」と、手が出ますか?

2. 夜間頻尿2回以上の方

転倒のリスクが約2倍という研究結果が出ています。ふくらはぎを動かしましょう!

普段から体力を維持し、
運動不足にならないように気をつけましょう!



今月の表紙

自転車の練習をする岳寿くん。6歳になって、補助輪がなくても安定して乗れるようになってきました。一本道をどんどん進んで行く後ろ姿はまるで、「ひとりでも、大丈夫」と言っているようです。

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 **黒部市社会福祉協議会**

<http://www.kurobesw.com/>



本所 黒部市福祉センター内

〒938-0022 黒部市金屋464-1 TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター) Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

宇奈月支所・黒部市東部地域包括支援センター 黒部市ふれあい福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111 TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

私たちは5GOALS for 黒部を推進しています



ちよこつと情報 [黒部市の人口] 39,833人 [65歳以上の人口] 12,842人 高齢化率 32.2% R5.6.30現在

先月号では、青年海外協力隊での活動を経て富山県内で人が育つことに携わり続けている吉田詩甫子(よしだしほこ)さんを紹介しました。今月号は、吉田さんと同時期に青年海外協力隊としてラオスで2年間活動してきた長田光司(ながた こうじ)さん(32歳)の今を紹介します。SCOP TOYAMA(スコップトヤマ)(富山市)のスタッフ、親子オンラインスクール「cocowith(ココウィズ)」の運営、林業(南砺市)と、3つの異なる業種で働く長田さんの思いをお聞きました。

世界を見てから 日本でフリースクールの立ち上げ

SCOP TOYAMA(スコップトヤマ)は、起業を目指す若者などが共同生活や共同活動を通して情報交換しながら新しい暮らしのあり方を築く拠点です。旧県職員住宅を改修し、創業支援センターと創業・移住促進住宅として県内外から人が集まり、カフェ店舗の開設、ワークショップや企業の会議などに利用されています。長田さんは、SCOP TOYAMAのスタッフとしてイベントの企画などに携わっています。

青年海外協力隊を終えてからは、半年間カンボジアで現地の暮らしや文化、カンボジアのNGOで働く日本人の想いなど、多様な価値観と出会えるスタディツアーの運営に関わってきました。学生や社会人だけでなく、親子でいろいろな生き方があることを知ってもらいたかった長田さんは、帰国後に福岡県で不登校の子どもの学び場となるフリースクールを立ち上げようと



長田光司さん

している方と出会い、一緒に活動を始めます。当時は全国的にフリースクールがまだ少なく、立ち上げ1年目は、どうやって生徒を増やしていくか考えていきました。約半年で小学1年生から中学生の20人以上の子どもたちが利用するようになり、個別に勉強を教えていきました。

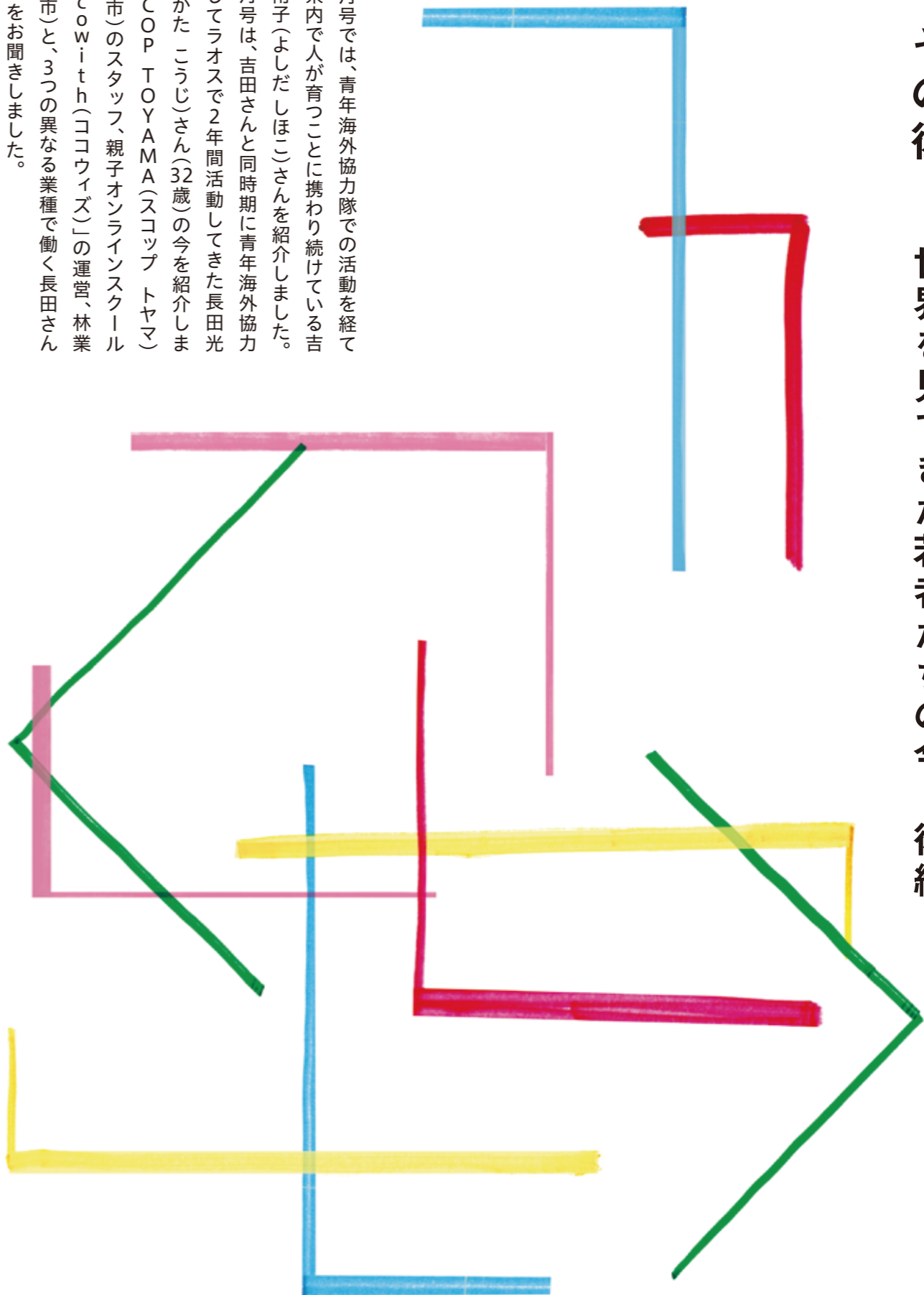
親子で学び、 幸せになれる場をつくる

フリースクールで2年間勤めてからは、親子で参加するオンラインスクール「cocowith(ココウィズ)」を立ち上げます。オンラインで3か月間のプログラムを提示し、これまでに約50人の親子が卒業しました。「フリースクールでは子どもだけに教えていたんですけど、親御さんの価値観が変わらないと、『学校に行かなきゃ』って思いはぬぐえないんです。親御さんの中には、『学校の代わりにフリースクールを選んだ』、『人生のレールから外れた』と思われる方もいて、そういう考えがお子さんにも伝わってしまうと子どもは罪悪感を持ってしまっんです。だから、親子で共に学び、新しい価値観を作り上げていく必要があると感じました」と話します。長田さんは、子どものやる気を引き出す声かけや問いかけを勉強しました。



全国各地からcocowithのメンバーが集まった交流会

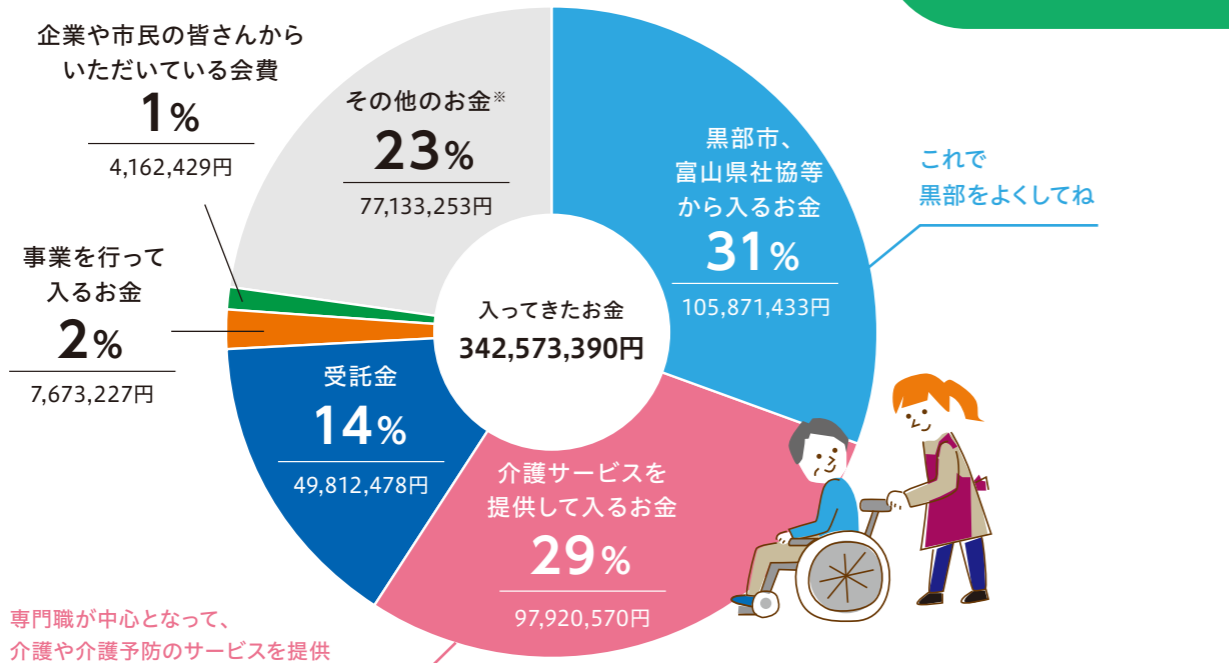
そして親御さんには、子どもにどういふ声をしたら良いかを教えていき、子どもたちには対話型の授業を実施。「例えば、働くとは何か。家族とは何か。お金とは何か。幸せとは何か。答えがない問いかけを子どもたちにしていくんです。一方で親御さんは子どもにどう質問するか、子どもの話をどう聞くかを学んでいきます。親子で話す練習と聞く練習が一緒にできることで子どもたちが自分の本音を話せるようになっていきます」と長田さん。



令和4年度の決算内訳のご報告

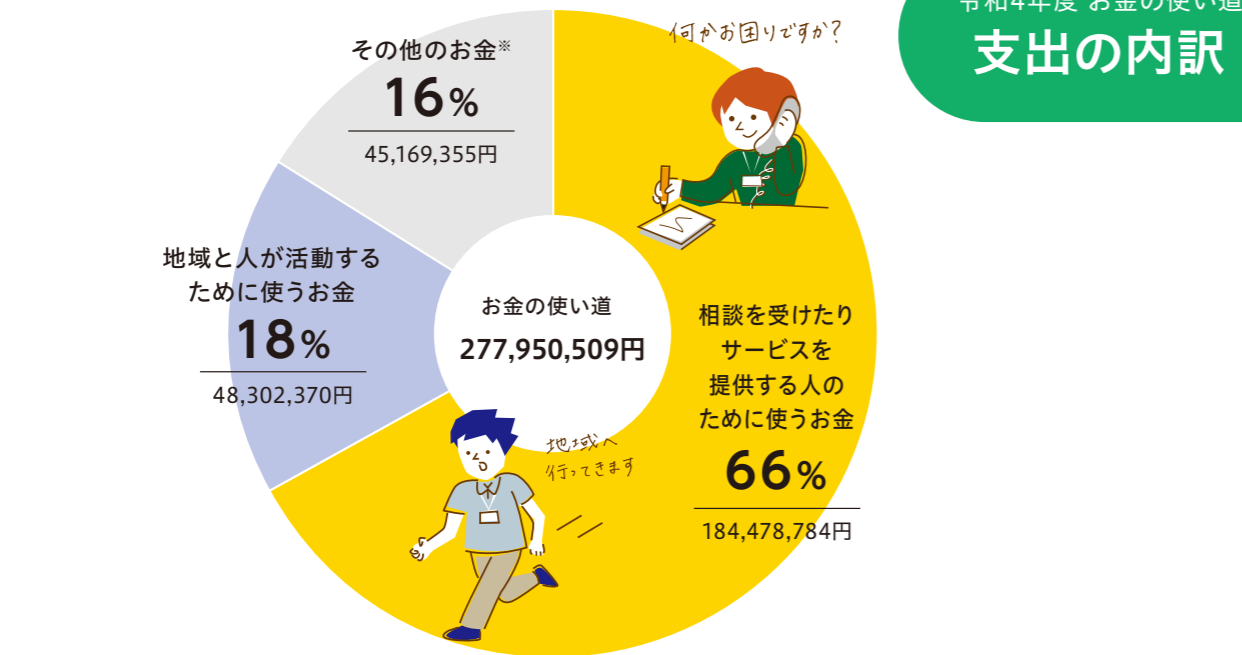
黒部市社会福祉協議会は、「誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり」の推進のために活動します。

令和4年度 入ってきたお金 収入の内訳



※その他のお金 寄附金・負担金・受取利息配当金 など

令和4年度 お金の使い道 支出の内訳



※その他のお金 事務費・助成金・負担金 など

当期末支払資金残高 64,622,881円

令和4年度決算の詳細は黒部市社会福祉協議会のホームページでご覧いただけます。 <http://www.kurobesw.com/>

また、cocowithでは異文化理解として必ずラオスの授業を取り入れていて、日本とは違う世界もあることを伝えていきます。オンライン以外にも、全国各地から親子が集まって交流を深めています。「参加してくれる人が増えれば増えるほどいろんな生き方や働き方があることがわかって、子どもたちの選択肢を増やしていけると思うので、cocowithの活動はまだまだゴールじゃないですね」と話します。

未知の世界である 林業に挑戦

昨年から林業にも挑戦している長田さん。「これまで人と関わる活動をしてきたので逆に人と関わらない仕事をしたいなって思ったんです。それに、対人スキルは培ってきたけど何かを作ったり育てたりすることはできないので対人スキル以外でちゃんと生きていけるスキルが欲しいなっていうのもありました」と話します。伐採するのは50〜60年経った木で伐採後には新しい木を植えていきます。手入れをしないと木が腐って倒れたり木が曲がって売り物にならなくなったりします。伐採した木は、大黒柱など家を建てる時（建築用材）に使われるA材、板材（ベニヤ、合板）として使われるB材、燃料（チップ、バイオマス）として使われるC材に分類されます。規格外の木は山に捨てていくことになるので、長田さんは今、規格外の木材で製品を作ることを考えています。昨年10月には富山市中心部で県庁職員と協力して焚火会を開催し、4月と6月にはSCOPTOYAMAでも開催して好評でした。



長田さんの伐採した木

「捨てられている木を見たら、人も木も一緒だなんて思ったんです。規格に合わせて切つて、それに合わない木ははじかれる。これって、授業についていけない子どもたちがおいていかれて、個性をなくしてしまうのと同じなんだ。今は、捨てられてしまう木を活かすビジネスを富山県でやりたいなと考えているところです。いつか森林整備も含めてキャンプ場のような場所を

作って、子どもたちを呼んで教育と関連付けたことをできたらいいですね」と長田さん。

一度きりの人生、 やりたいことをやろう

世界、日本、富山県で活動してきた長田さんは、「やりたいことを全部やればいいんじゃないかなと思うんです。それで失敗しても自分の責任で終われるし、自分のやりたいことをやらずに人のせいにしていたら結局他人軸の人生になっちゃいますよね。最後には自分のやりたいことをやったかどうかで後悔するか後悔しないか決まると思います」と話します。

全く異なる職種で働きながら個性や強み、自然の良さを引き出す長田さんの取り組みは続きます。

親子オンラインスクール
「cocowith」

詳細はこちら



SCOPTOYAMA

詳細はこちら



黒部市福祉センターのお知らせ

休憩時間/8:30~16:00 入浴/10:30~15:30

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。

8月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(7日・14日・21日・28日)
お盆のため13日・15日は休館日です。

9月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、9月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(4日・11日・18日・25日)
祝日の翌日のため24日は休館日です。

催し物と休館日のご案内

今月のクラブ

ポールウォーキング

25日(金) 13:30~15:00
場所:大布施公民館(現地集合)

囲碁・将棋クラブ

金曜日(4日・18日・25日) 9:00~16:00
場所:黒部市福祉センター 研修室



誕生日のお祝いに福祉センターの入浴券はいかがですか?
11枚綴り・・・3,000円

地域福祉のために

黒部市社会福祉協議会に寄付をいただきました
ありがとうございました

黒部市芸術文化協会 様



ご寄付いただいた食料品は、生活困窮者や自立支援施設等に配布します。たくさんのご協力ありがとうございました。

第一生命保険株式会社 黒部営業オフィス 様

アルビス株式会社 様

YKK AP株式会社 様

にいかわ信用金庫 桜井支店・生地支店 様

今月の相談日

弁護士と法律相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)
8月8日(火) 13:30~15:30 / 予約受付8月1日より※先着4名
相談内容問わず、年度につき
1人3回までのご利用とさせていただきます。

富山県東部生活自立支援センター 生活自立支援相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)
8月7日(月) 10:00~11:30 / 予約受付8月1日より

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、相談員の変更や中止となることがございますので、ご了承ください。

活動レポート | 6月21日(水)黒部市民会館

みんなで福祉的な食料をつなぐ しくみづくり

WAWAWA(輪・笑・和)ネットワークが今年度も始まりました。今回のワークショップでは、「未来プロジェクト」、「マッチングプロジェクト」、「スタートアッププロジェクト」が立ち上がりました。「未来プロジェクト」ではWAWAWAネットワークの組織化に向けて、「マッチングプロジェクト」では協力してくれる人と食料を必要としている人、場所や備品、資金をどう組み合わせるかを話し合いました。「スタートアッププロジェクト」では、子ども食堂を立ち上げたい方々の思いをどのように実現していくかを話し合いました。

今後もワークショップと食品配布会を予定しています。食料支援に関心がある方はぜひご参加ください。



参加者で集合写真

お知らせ

成年後見・遺言相続相談会

NPO法人とやま成年後見人協会は、成年後見・遺言相続の無料相談会を開催します。事前予約は不要です。相談内容などの秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日時 令和5年8月26日(土)
13:30~16:30

場所 黒部市福祉センター 研修室
(黒部市金屋464-1)

相談内容 成年後見、遺言相続

主催 NPO法人とやま成年後見人協会
〒930-0887 富山市五福9区3995番地
TEL.(076)433-2348
FAX.(076)403-2860

お知らせ

刺し子で飾るミニほうき ~ていねいな生活気分~

日時 令和5年8月28日(月)
13:30~15:30

場所 黒部市福祉センター 大広間

講師 高島 真実子 氏

定員 20名

参加費 500円 ※入館料込み

持ち物 糸切りばさみ

申込み期間 8月1日(火)~8月18日(金)

申込・お問合せ 黒部市社会福祉協議会
TEL.(0765)54-1082

